

2008.4.19 sat

プログラム

情報提供

12:45-12:55

<製品紹介> 大鵬薬品工業株式会社より

代表理事挨拶

12:55-13:00

開会の挨拶

13:00-13:05

企画

13:05-14:05

『化学療法のレジメン管理とクリニカルパス』

座長：弘前大学 川崎 仁司 先生
 秋田大学 宮澤 秀彰 先生

1. 看護師における化学療法のレジメン管理

岩手医科大学附属病院主任看護師
 外来化学療法室 がん化学療法看護認定看護師

昼澤 征子 先生

2. 化学療法プロトコルの審査、登録と管理

東北大学病院 薬剤部 薬剤師

高橋 克史 先生

3. 消化器癌化学療法のクリニカルパス作成と運用

みやぎ県南中核病院 腫瘍内科 副院長

蒲生真紀夫 先生

< 休憩 > 14:05-14:15

教育講演

14:15-15:05

『がん治療における病診連携パス』

座長：岩手県立中央病院 望月 泉 先生

がん診療連携拠点病院に期待される医療連携機能を考える
 —5大がんの地域連携クリティカルパス試案—

独立行政法人国立病院機構
 四国がんセンター 消化器内科 外来部長

谷水 正人 先生

特別講演

15:05-15:55

『がんの臨床試験』

座長：東北大学病院 三浦 康 先生

地域立脚型多施設共同研究グループの役割と展望 - OGSGの歩み

独立行政法人国立病院機構
 大阪医療センター がんセンター長、外科科長

辻仲 利政 先生

閉会の挨拶

15:55-16:00

次回当番世話人 福島県立医科大学 竹之下誠一 先生

当日は、会費（医師 ¥1,000、コメディカル ¥500）を集めさせていただきます。

※本セミナーは日本医師会生涯教育講座3単位の認定を受けております。

※本セミナーは宮城県病院薬剤師会生涯研修認定単位（1.5単位）を申請中です。

（病院薬剤師会生涯研修認定単位は宮城県以外の東北5県でも振替可能です。）

共催

特定非営利活動法人
 東北臨床腫瘍研究会
 大鵬薬品工業株式会社

後援

宮城県医師会
 東北大学医師会
 東北病院薬剤師会
 宮城県看護協会
 東北がんプロフェッショナル養成プラン

事務局

【お問い合わせ】 庄司雅子
 東北大学加齢医学研究所内
 TEL・FAX:022-717-8599